



平成 18 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 不二サッシ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 嵯 峨 明
(コード番号 5940 東証・福証)
問 合 せ 先 執行役員 経理部長 宮武憲二
(TEL: 03 - 5745 - 1212)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年2月27日に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

(1) 平成18年3月期(個別)通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 損 益
前回発表予想(A) (平成18年2月27日発表)	79,500	350	20,300
今回修正予想(B)	79,980	540	19,280
増減額(B-A)	480	190	1,020
増減率(%)	0.6	54.3	-
前期(平成17年3月期)実績	80,995	1,642	1,437

(2) 平成18年3月期(連結)通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 損 益
前回発表予想(A) (平成18年2月27日発表)	119,500	300	20,200
今回修正予想(B)	120,560	570	18,740
増減額(B-A)	1,060	270	1,460
増減率(%)	0.9	90.0	-
前期(平成17年3月期)実績	122,878	1,904	1,743

(3) 修正の理由

アルミ建材業界におきましては、アルミ地金等の高騰に加えて、特に、当社グループの主力事業であるビル用建材品市場において需要低迷下における企業間競争の激化により受注価格が低下するなどますます厳しい状況となっております。

当社といたしましては、このような顕著な収益悪化の兆候が見られることから、平成18年3月期において固定資産の減損に係る会計基準の適用と広い範囲の資産の洗い直しを実施し、それに伴う業績予想の修正を平成18年2月27日に公表いたしましたが、売上高が予想よりも伸びたことと経費の削減、減損額の縮小により、経常利益・当期純損益もそれぞれ良化いたしました。

連結の業績に関しましても、同様の理由により修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上